

防災かわら版 ～南海トラフ地震臨時情報をご存じですか？～

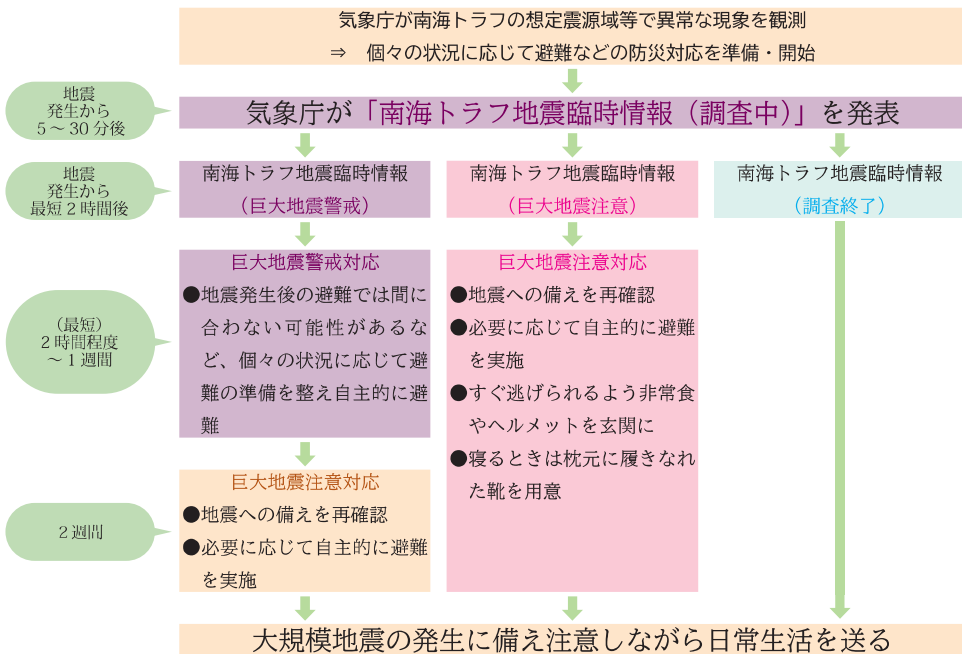
問合せ先 防災安全課防災係（窓口⑩） ☎4145

～「南海トラフ地震臨時情報」とは？～

想定震源域内で大規模地震や地殻変動などの異常な現象を観測した場合には、気象庁から以下の「臨時情報」が発表されます。

発表内容	発表条件
調査中	観測された異常な現象が、南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
巨大地震警戒	南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において、 M8.0以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において、 M7.0以上、M8.0未満の地震が発生したと評価した場合 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲で M7.0以上の地震が発生したと評価した場合 ひずみ計などで有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような、通常とは異なる ゆっくりすべり が観測された場合
調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意の いずれにも当てはまらない 現象と評価した場合

～「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたらどうするの？～



出典：気象庁ホームページ リーフレット「南海トラフ地震－その時の備え－」（内閣府・気象庁）

令和4年度上期執行状況

令和4年9月末現在の、各会計の収入、執行状況は次のとおりです。負担金や使用料・手数料など、歳入の確保に努めるとともに、歳出では効率的な執行を図りながら、これまでと同様、財政の健全化に努めています。

市では、今後も市の財政状況がどのような状況であるのか市民の皆さまにお知らせし、市政への理解を深めていただくために、定期的に「財政状況の公表」を行っています。

歳出

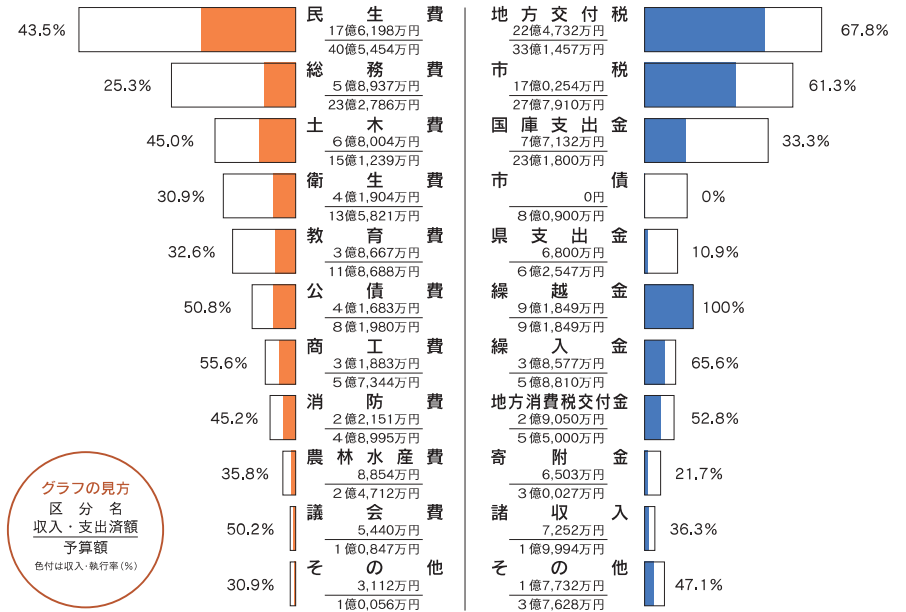
執行率 38.9%
49億6,833万円
127億7,922万円

令和4年度一般会計の執行状況 予算額127億7,922万円

※繰越免許を含む

歳入

収入率 52.4%
66億9,881万円
127億7,922万円



グラフの見方
区分名
収入・支出済額
予算額
色付は収入・執行率(%)

●令和4年度特別会計及び事業会計の執行状況

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	503万円	568万円	4万円
下田駅前広場整備事業特別会計	911万円	657万円	71万円
公共用地取得特別会計	402万円	1万円	0円
国民健康保険事業特別会計	31億4,630万円	12億6,511万円	12億3,512万円
介護保険特別会計	28億9,711万円	14億3,703万円	10億4,273万円
後期高齢者医療特別会計	4億0,601万円	1億3,328万円	8,624万円
集落排水事業特別会計	2,643万円	1,990万円	721万円
水道事業特別会計	12億8,955万円	3億2,813万円	2億0,510万円
下水道事業会計	15億7,567万円	5億9,089万円	4億4,460万円
計	93億5,923万円	37億8,660万円	30億2,175万円